

GSユアサ、巧妙化が進むサイバー攻撃に対し、JBCCのAttack Surface診断サービスを導入 海外拠点・関連会社のIT資産も徹底監視、持続可能なセキュリティ体制構築を実現

ITサービス業のJ B C C 株式会社（本社：東京都中央区、社長：東上 征司、以下 J B C C）は、自動車用、産業用等の電池・電源装置などを開発製造・販売する株式会社 GSユアサ（本社：京都市、代表取締役社長：村尾 修、以下 G S ユアサ）が海外拠点やサプライチェーンも含めた広範囲のセキュリティ高度化に向けて、J B C C の「Attack Surface 診断サービス」を導入したことを発表します。インターネットなどを介した外部からのサイバー攻撃に対して、侵入経路となりうる全ての経路を徹底監視し、結果に応じて J B C C セキュリティエンジニアが対策支援を行うなど安心・安全で持続可能なセキュリティ体制を構築しました。（事例公開日：2024年3月26日）

G S ユアサはグローバル市場における電池技術のリーディングカンパニーで、19カ国37拠点で自動車用・産業用電池などの製造・販売を展開しています。近年、製造業サプライチェーンへのサイバー攻撃の増加を受け、自動車メーカーなどの取引先から、協力企業を含めたセキュリティ強化が求められています。一方、クラウド活用の本格化やテレワークの普及によって、さまざまな拠点から各種システムにアクセスできるようになり、外部に公開されたIT資産が増加し、海外拠点や取引先を含めたセキュリティの実態を把握することが困難になっていました。

J B C C は「Attack Surface 診断サービス」を提供し、インターネットなどを介して外部から攻撃可能なIT資産を国内外にわたって特定し、その脆弱性やリスク評価をリアルタイムで把握することを可能にしました。これにより認識外にあった事業譲受した企業のIT資産を検出、また海外拠点を含めた対策状況を把握・確認する事が容易になりました。さらに定期報告会ではJ B C C のセキュリティエンジニアが診断結果に基づくリスク対策を提言するなど、実効性あるセキュリティ体制の実現に貢献しています。

■ Attack Surface 診断サービス GSユアサ様 事例の特長

1. 攻撃対象領域「Attack Surface」を徹底監視、認識外のIT資産を検出

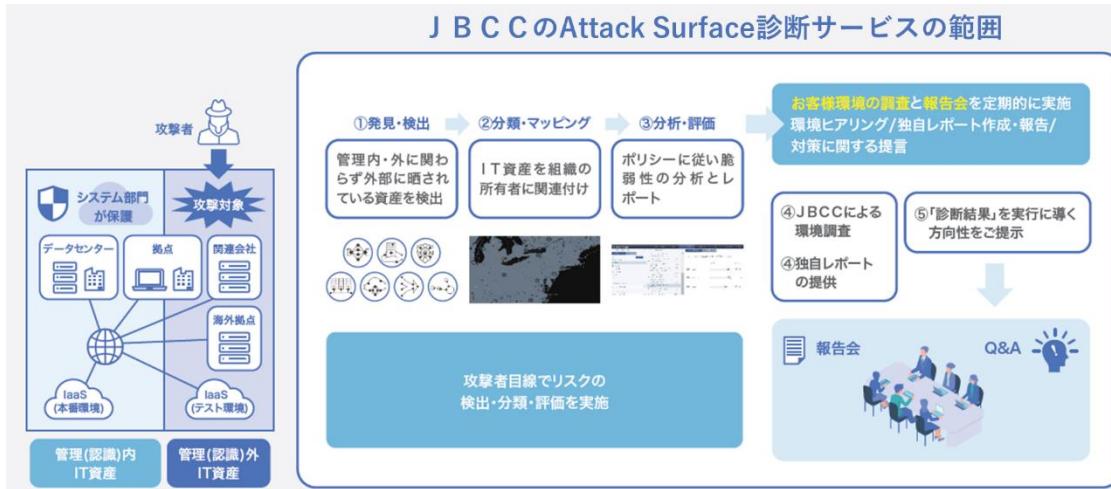
- ・アナリストが企業情報などから精査を行い、M&Aによって分散している資産も特定
- ・広範囲で検出可能なツールで、ホスティング等で公開されているサービスも資産として検出

2. 海外拠点・グループ会社のIT資産のリスク管理が容易に

- ・セキュリティリスクをツールで可視化、国内外を網羅してリアルタイムでの実態把握を実現
- ・海外拠点・専任のIT部門をもたないグループ会社のリスク評価も一元化、セキュリティレベル統一が可能に

3. セキュリティエンジニアが具体的なレポートで対策を提言、調査から運用まで含めて支援

- ・定期的なセキュリティミーティングを実施、J B C C セキュリティエンジニアが対策のアップデートを支援
- ・固有のシステム環境に即した重要度や優先順位を提言し、効果的なセキュリティ対策が可能に



詳細は、JBCCサイトのお客様事例でご確認ください。

■事例紹介

<https://www.jbcc.co.jp/casestudy/solution/sec/gs-yuasa.html>

■事例動画

<https://youtu.be/OKjFXDJjNf8>

「Attack Surface 診断サービス」は、JBグループが展開するトータルITサービス「HARMONIZE（ハーモナイズ）」の「セキュリティ」で提供されるサービスです。JBグループは1,110社以上のセキュリティサービス提供実績に基づく専門的知見から、脅威の見える化、診断サービス、マネージドサービスを通じて最適なセキュリティ環境を実現し、今後も企業および様々な分野におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）をご支援していきます。



■ HARMONIZEについて <https://www.jbcchd.co.jp/1p/harmonize/>

「HARMONIZE」は、JBグループが提供する超高速開発、クラウド、セキュリティ、データ連携等のソリューションを、経済産業省の提唱するDXフレームワークの枠組みに基づき、強化、再構築したサービス体系です。JBグループが持つデジタルテクノロジーや手法を取り入れ、進化する最新のDXを実現します。

■株式会社 GSユアサについて <https://www.gs-yuasa.com/jp/>

株式会社 GSユアサは国内市場において自動車及び二輪車用鉛蓄電池で首位、世界全体でも第二位の市場占有率を有する電池技術のグローバルリーダーです。100年以上にわたり電池で培った先進のエネルギー技術で世界のお客様へ快適さと安心をお届けし、持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指しています。

■JBCC株式会社について <https://www.jbcc.co.jp/>

クラウドサービスを中心にシステムの設計から構築、運用までを一貫して手掛けるITサービス企業です。超高速システム開発を特長とし、セキュリティ・AI・RPA等のサービスとともに、お客様のシステムの課題を技術力とスピードで解決します。

※JBCC株式会社は、JBCCホールディングス株式会社（代表取締役社長：東上 征司／本社：東京都中央区）の事業会社です。

<本件に関するお問い合わせ>

- | | |
|------------|---|
| ● 報道関係の皆さま | JBCCホールディングス株式会社 広報
長谷川/柳澤 Tel:03-6262-3233 E-mail: jb_info@jbcc.co.jp |
| ● お客様 | JBCC株式会社 セキュリティサービス事業部
望月 E-mail: mktg@jbcc.co.jp |

<参考>

▼サイバー攻撃の対象となりうるIT資産や経路を徹底的に監視！「Attack Surface 診断サービス」

<https://www.jbcc.co.jp/products/solution/sec/attacksurface/>